

うちの社長

「うちの若社長」では、造園業会の未来を支える若いパワーを紹介しています！

今回は、高松支部の末澤緑地株式会社代表である末澤里佳さんにお話を伺いました。

●造園業界に入った経緯を教えてください。

元々祖父が起業して父親も同じ仕事をしていたので、小さい頃から植木が好きでした。大学では環境緑地学科に入り、造園についての専門の勉強をして、後に仕事として取り組むようになりました。親を少しでも助けたらという思いもあり、三姉妹の一番下でしたが、2021年の9月より継ぐことになりました。



●日頃どのような仕事をしていますか？

また、仕事への取り組み方を教えてください。庭の設計や見積、営業といったところから、圃場の植木管理や現場の職人のスケジュール管理をおこなっています。

会社としては、ほかにも公園づくりや街路樹などの公共工事などもおこなっています。また、庭や外構を提案、施工する「LUCCA」を立ち上げ、そこで一般のお客様からお話を聞いて、庭造りのお手伝いをさせていただいております。



●仕事に携わっていてよかったことはありますか？

お客様に喜んでいただけたときに、この仕事をしていたてよかったなと思います。特に職人のことを評価して褒めていただけたときには、本当に嬉しいです。

2022年10月には地域の人が集まることができ「The PARK」というコミュニティガーデンを作り、そこで「Plant's Party」というイベントを開催しました。そのときにたくさんの方に集まっていたので、しかも皆さんに楽しんでいただけたようで、やってみたいともよかったです。思いました。造園という仕事を通じて、少し地域に貢献できたかなと思えた瞬間でもありました。

会社がある高松市鬼無町は古くから植木盆栽の町として知られています。「The PARK」はその中にできた新しいカタチのコミュニティガーデンです。人と緑の繋がりを増やしている場になると信じて、今後もイベントなどの機会を増やしていけたらいいなと考えています。



●今後の造園業界への思いや、自身の関わり方について考えていることはありますか？

コロナ禍の時代だからこそ、緑が持つ効果や大切さを多くの人に知っていただき、公園や街路樹にも、もっと植木が植えたいと思っています。



自分としては、様々な世代の方に造園の魅力を知っていただけるよう、SNSなどを通じて情報発信しながら関わっていければと考えています。

要望活動

当協会では、令和4年10月6日(木)、植原会長ほか10名の役員が県庁を訪れ、池田県知事、高城県議会議員に、「緑化推進予算の確保」「分離発注促進」などを求める要望書を手渡し、意見交換をおこないました。

また、高松、大川、坂出、善通寺、西讃の各支部においても、所管する各土木事務所長に「道路植栽・維持管理」「公園緑地整備」などに関する要望書を提出しました。



指定管理者紹介

香西地区港湾緑地

株式会社中讃農園

住所 / 〒761-8024
香川県高松市鬼無町藤井109番地6
電話番号 / 087-8822-3013
代表者名 / 北谷幸司

令和3年4月より「香西地区港湾緑地」の指定管理を株式会社中讃農園がおこなっております。

この施設はレクリエーション、スポーツの場として、県民の皆様気軽に利用していただくことを目的として、多目的広場(人工芝)、パークゴルフ場(18ホール)、会議室、シャワー室、駐車場(429台)などを備えた緑地施設です。

